

公定歩合引下げに関する政策委員会議長談

(昭和50年4月15日)

日本銀行は、一昨年末、物価の急騰に対処して引締めを強化し、今日に至ったが、最近の経済動向をみると、引締め効果の浸透に伴い景気は停滞を示すとともに、物価にはかなりの落ち着きが認められる。

かかる情勢にかんがみ、今般日本銀行は公定歩合を0.5%引き下げ、4月16日から実施することとした。

今後物価の安定を定着させていくためには、なお相当の努力が必要であり、日本銀行としては引締め基調の政策運営を続けていく方針である。

金融界には引き続き慎重な融資態度を維持されるよう要望するとともに、産業界には企業体質のいっそうの改善に努力をされるよう期待する。

日本銀行基準割引歩合および貸付利子歩合の変更

(昭和50年4月16日実施)

- | | | |
|---|---------|------------|
| 1. 商業手形割引歩合ならびに国債、
特に指定する債券または商業手形
に準ずる手形を担保とする貸付利
子歩合 | 年 8.5% | (0.5% 引下げ) |
| 2. その他のものを担保とする貸付利
子歩合 | 年 8.75% | (0.5% 引下げ) |